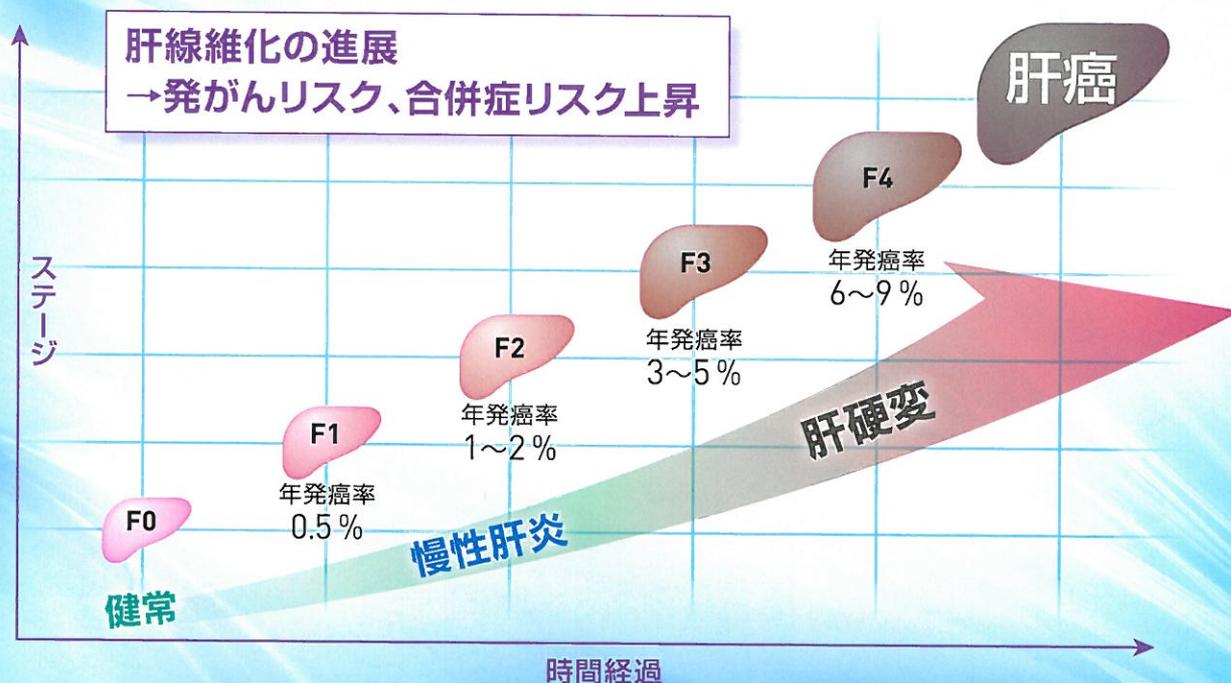


新しい肝線維化マーカー オートタキシン

検体検査実施料
194点



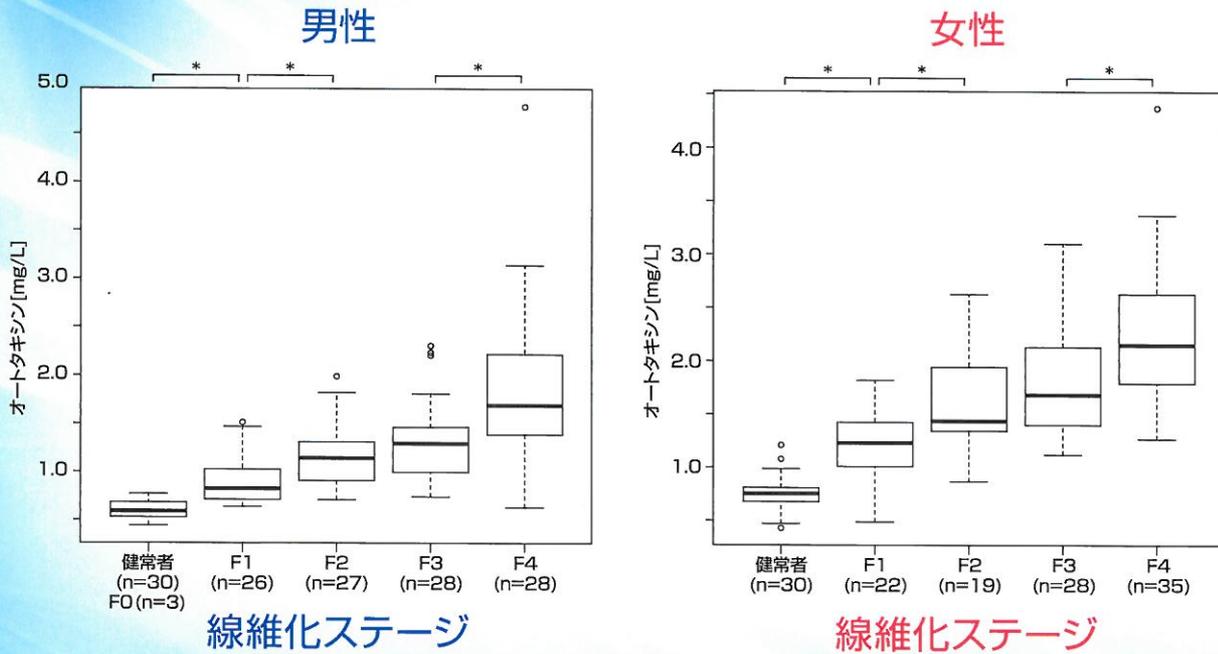
肝線維化の血液マーカー: オートタキシン

- 肝線維化早期から濃度上昇
- 非侵襲的検査のため複数回の検査が容易
- 高い疾患特異性
- 高い検体安定性

【算定条件】

本検査と区分番号「D007」血液化学検査「37」のプロコラーゲン-Ⅲ-ペプチド(P-Ⅲ-P)、「38」のⅣ型コラーゲン、「40」のⅣ型コラーゲン・7S、「44」のヒアルロン酸又は「48」のMac-2結合蛋白糖鎖修飾異性体を併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。

肝臓の線維化ステージと血清中オートタキシン濃度の関係



(島本ら、東ソ一研究・技術報告、61、99-103(2017))

カットオフ値と肝生検との一致率

	性別	線維化進展例		肝硬変	
		カットオフ値	一致率 (95%信頼区間)	カットオフ値	一致率 (95%信頼区間)
オートタキシン	男性	0.910 mg/L	84.5% (78.6%-90.5%)	1.69 mg/L	85.9% (80.2%-91.6%)
	女性	1.27 mg/L	86.6% (80.8%-92.3%)	2.12 mg/L	79.1% (72.2%-86.0%)

注) オートタキシンには性差があるため男女別に評価

(島本ら、東ソ一研究・技術報告、61、99-103(2017))

検査要項

項目コード	検査項目名	検査材料	保存方法	検査方法	基準値(mg/L) (カットオフ値)	所要日数	実施料 (判断料)
30337	オートタキシン (ATX)	血清 0.3mL 容器番号:01番	冷蔵	FEIA法	線維化進展例 0.910(男性) 1.270(女性) 肝硬変 1.690(男性) 2.120(女性)	2~4日	194点 (144点)

参考文献 1) 池田均 医学のあゆみ, 263(13), 1051-1054 (2017) 2) 池田均ら 医学のあゆみ, 244, 539-543 (2013)
3) Ikeda H, et al. Clin Chim Acta, 413, 1817-1821 (2012) 4) Nakagawa H, et al. Clin Chim Acta, 412, 1201-1206 (2011)

Clinical Human Analysis

